

沖縄県芸 × 女子美

2024年度(令和6年度)

沖縄県立芸術大学大学院 × 女子美術大学大学院

単位互換プログラム履修者募集

「教育・学術交流協定」を締結している両大学院において単位互換プログラムを実施しています。今年度は下記の大学院の授業科目において単位互換プログラムを実施いたします。履修を希望する方は、担当教員と相談の後、教務学生課(沖縄県芸)・教育支援センター(女子美)で配布を行っている募集要項を参照の上「単位互換履修生出願・登録書」にて申請を行ってください。

沖縄県立芸術大学 OKINAWA PREFECTURAL UNIVERSITY OF ARTS			女子美術大学 JOSHIBI UNIVERSITY OF ART AND DESIGN				
生活造形専攻	工芸専修 (首里崎山キャンパス)	受入科目	染課題演習	美術専攻	洋画 研究領域 (相模原キャンパス)	提供科目	芸術創作応用Ⅰ(洋画)
		授業内容	染素材・技法全般について			授業内容	絵画を基幹とした表現の研究、作品化のプロセスを意識して制作を行う。
		科目担当	名護朝和、宇良京子			科目担当	大森悟、鴻崎正武、福士朋子、堀込幸枝、山内隆
		受入日程	9月から12月の間、集中で対応(6日間程度)			受入日程	9月から12月の間、集中(6日間)で対応
		備考	日程については前もって要相談			備考	※要相談
		受入科目	織課題演習			提供科目	芸術創作応用Ⅰ(日本画)
	デザイン専修 (首里崎山キャンパス)	授業内容	織素材・技法全般について	日本画 研究領域 (相模原キャンパス)	授業内容	岩絵具・和紙等の日本画材料関連の実習を中心に各自の創作研究に応じた試作を行う。	
		科目担当	花城美弥子、久保田寛子		科目担当	宮島弘道、岸野香、稲田亜紀子	
		受入日程	9月から12月の間、集中で対応(6日間程度)		受入日程	9月から12月の間、集中(6日間)で対応	
		備考	日程については前もって要相談		備考	※要相談	
		受入科目	陶磁器課題演習		提供科目	芸術創作応用Ⅰ(版画)	
		授業内容	陶芸素材・技法全般について		授業内容	版画分野(銅版画・リトグラフ・シルクスクリーン)について	
環境造形専攻	絵画専修 (首里当蔵キャンパス)	科目担当	山田聡、鳥袋克史	版画 研究領域 (相模原キャンパス)	科目担当	清水美三子、阿部大介	
		受入日程	9月から12月の間、集中で対応(6日間程度)		受入日程	7月から12月の間、集中(6日間)で対応	
		備考	日程については前もって要相談		備考	※要相談	
		受入科目	漆工課題演習		提供科目	芸術創作応用Ⅰ(刺繍)	
		授業内容	漆工素材・技法全般について		工芸 研究領域 (相模原キャンパス)	授業内容	日本刺繍の基礎技法・伝統文様の刺繍、刺繍機を使ったフリーモーション刺繍を学び小作品を制作する。本学美術館が所蔵する女子美染織コレクションの熟覧を行い、実物資料を研究することの重要性を学ぶ。
		科目担当	當眞茂、松崎森平			科目担当	大崎綾子、山下ちかこ
	受入日程	9月から12月の間、集中で対応(6日間程度)	受入日程	9月から12月の間、集中(6日間)で対応			
	備考	日程については前もって要相談	備考	※要相談			
	受入科目	デザイン課題演習	提供科目	芸術創作応用Ⅰ(立体芸術)			
	授業内容	デザイン素材・技法全般について	立体芸術 研究領域 (相模原キャンパス)	授業内容		彫刻分野全般について	
	科目担当	仲本賢、赤嶺雅、宮里武志、笹原浩造、又吉浩、高田浩樹、赤塚美穂子		科目担当	帆足枝里子		
	受入日程	9月から12月の間、集中で対応(6日間)		受入日程	9月から12月の間、集中(6日間)で対応		
備考	日程については前もって要相談	備考		※要相談			
受入科目	絵画課題演習(日本画領域)	提供科目		芸術創作応用Ⅰ(環境デザイン)			
授業内容	日本画 画材・技法全般について	環境デザイン 研究領域 (相模原キャンパス)		授業内容	空間を表現の手段とした「表現」とは何かを調査・研究を行い、演習課題において考察・理解する。各自関心のあるテーマに基づいて表現方法を検討し制作を行う。		
科目担当	香川亮、喜多祥泰、関谷理		科目担当	飯村和道			
受入日程	9月から12月の間、集中で対応(6日間程度)		受入日程	9月から12月の間、集中(6日間)で対応			
備考	日程については前もって要相談		備考	※要相談			
受入科目	絵画課題演習(油画領域)		提供科目	芸術創作応用Ⅰ(デザイン)			
授業内容	担当者と相談(凹版、孔版、ミックスメディア・インスタレーション等)		デザイン専攻	授業内容	空間を表現の手段とした「表現」とは何かを調査・研究を行い、演習課題において考察・理解する。各自関心のあるテーマに基づいて表現方法を検討し制作を行う。		
科目担当	知花均、高崎賀朗、阪田清子	科目担当		飯村和道			
受入日程	9月から12月の間、集中で対応(6日間)	受入日程		9月から12月の間、集中(6日間)で対応			
備考	日程については前もって要相談	備考		※要相談			
受入科目	彫刻課題演習	提供科目		芸術創作応用Ⅰ(デザイン)			
授業内容	彫刻素材・技法全般について	環境デザイン 研究領域 (相模原キャンパス)		授業内容	空間を表現の手段とした「表現」とは何かを調査・研究を行い、演習課題において考察・理解する。各自関心のあるテーマに基づいて表現方法を検討し制作を行う。		
科目担当	砂川泰彦、松本隆、河原圭佑、長尾恵那		科目担当	飯村和道			
受入日程	9月から12月の間、集中で対応(6日間)		受入日程	9月から12月の間、集中(6日間)で対応			
備考	日程については前もって要相談		備考	※要相談			
受入科目	彫刻課題演習		提供科目	芸術創作応用Ⅰ(デザイン)			
授業内容	彫刻素材・技法全般について		環境デザイン 研究領域 (相模原キャンパス)	授業内容	空間を表現の手段とした「表現」とは何かを調査・研究を行い、演習課題において考察・理解する。各自関心のあるテーマに基づいて表現方法を検討し制作を行う。		
科目担当	砂川泰彦、松本隆、河原圭佑、長尾恵那	科目担当		飯村和道			
受入日程	9月から12月の間、集中で対応(6日間)	受入日程		9月から12月の間、集中(6日間)で対応			
備考	日程については前もって要相談	備考		※要相談			

5月7日(火)~5月24日(金)

※窓口業務終了時間まで

【申請窓口】沖縄県芸:教務学生課 女子美:教育支援センター

【本件に関するお問い合わせ先】沖縄県立芸術大学教務学生課 Tel 098-882-5080 女子美術大学教育支援センター Tel 042-778-6613

★この単位互換プログラムの履修を希望する方は、担当教員と相談の後、期間内に各大学の申請窓口で申請を行ってください。